

心臓カテーテル検査・治療を受けられる患者様へ

患者様用

入院は 月 日です。 時までで内科外来へお越しください。

検査日: 月 日 () 番目 時 分

※時間は当日に決定します。後程お知らせいたします。

※心臓カテーテル検査とは、大きな血管(腕・足の付け根)から細い管を通し、心臓の状態を見る検査です。

お名前

様

主治医:

受け持ち看護師:

項目	月 日 ()		月 日 ()		月 日 ()		月 日 () ~ 月 日 ()	
	入院・治療前日		治療当日(治療前)		治療中		治療後	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 治療の必要性が理解できる 不安や苦痛がなく治療を受けられる 発熱や胸痛がない 				<ul style="list-style-type: none"> 全身状態が安定している 治療後の不安がない 出血、胸痛などの症状がない 		<ul style="list-style-type: none"> 創痛による日常生活の制限がなく歩行ができる 穿刺部位の感染や出血がない 創痛などによる日常生活の制限がない 穿刺部位の感染や出血がない 胸痛や息苦しさなどの合併症がない 	
治療・薬剤(点滴・内服)・処置・リハビリ	普段飲まれているお薬がありましたら、お薬手帳と一緒に持参してください 入院してから身長、体重を測定します 病棟内を案内します		<ul style="list-style-type: none"> 昼頃(右・左)手から点滴をします 薬の内容によって中止する必要があります 手背、足先の脈の触れるところに×印をつけます 治療が始まる30分前に、安心して治療を受けられるよう、薬を飲むことがあります 治療の30分前にカテーテルを入れる部分に麻酔のテープを貼ります 必要時太ももの周囲の毛をそることがあります 		医師の指示があるまで点滴を続けます 帰室後、観察の為に定期的に血圧、脈拍、体温などを測定していきます 治療をした場合、胸にモニターをつけます カテーテルを入れたところをきつく圧迫します ※動かさないようにしてください 痛みがある場合は痛み止めを使用します 内服を開始します		点滴を抜きます(医師の指示があります) 胸のモニターは医師の指示があるまで装着しています 翌朝、医師よりカテーテルを入れたところの圧迫をはずします カテーテルを入れた部分は、絆創膏を貼ります	
検査	外来にて術前検査が終了しているか確認します				必要時、心電図と採血の検査があります		必要時、心電図と採血の検査があります	
活動・安静度	自由に動くことができます		自由に動くことができます 治療室まで車いすで移動します		ベッド上で過ごします		車いす又はベッドで病室に戻ります 安静度については、医師の指示がありますので、治療終了後にお伝えします	
食事	制限ありません(減塩6g心臓病食)		朝食後からは食事ができません 治療の1時間前からは水も飲みません		飲食はできません		治療終了後に飲食ができます 治療した手と反対の手で食事をお願いします 場合によっては、食事ができない事もありますので、その都度お知らせします	
清潔	入浴できます 		治療前にシャワーを浴びることもできます(看護師にお声をかけてください)				体拭きを行います 	
排泄			状況に応じて治療の前に尿を出す為の管を入れることもあります ※治療の前にトイレを済ませておいてください				尿を出す為の管が入っている場合は、抜ける時期を医師に確認してお伝えいたします	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	治療の前に説明があります 治療に必要な物品(バスタオル1枚・承諾書)がそろっているか確認します アレルギーや喘息の既往がある方、皮膚が弱い方(テープ類に負けやすい方)は早めにお知らせください ※入院をきっかけに禁煙をしましょう		治療の前に病衣に着替えてもらいます (1日分の病衣代が発生します) 入れ歯、めがね、貴金属類は外してもらいます 女性の方は化粧、マニキュアは落としておいてください 下着以外は脱いでください		治療中、ご家族の方はレントゲン透視室前でお待ちください 		治療後の説明があります 医師の指示にて退院することができます 必要時、食事の内容について栄養士から食事指導があります 必要時、薬の内服について薬剤師から内服指導があります	
						退院時、次回の外来予約と退院時処方をお渡します 		